

アメリカン航空COO

米アメリカン航空は16日、羽田空港を発着する米
国路線の増便を検討してい
ると明らかにした。今秋か
ら羽田の米国向け発着枠が
1・5倍に増え、新たに昼
間時間帯（午前6時～午後
11時）の発着も認められ
るのに合わせ、米当局に新

「羽田増便を検討」

な路線の開設計画を申請す
る。「ドル箱」とされる羽
田発着枠は他の米航空大手
も獲得を狙っており、争奪
戦が熱を帯びそうだ。

アメリカンのロバート・
アイソム副社長兼最高執行
責任者（COO）が日本経
済新聞などの取材に応じ
た。

同社は現在、日米間で1

ドル箱争奪戦、過熱も

日最大5往復の自社便を運
航しており、羽田では深夜
・早朝時間帯（午後11時～
午前6時）の発着枠を使い
ロサンゼルス線を運航中。
今秋からは「羽田―ロス線
を昼間帯に移した上で、新
たな発着枠の獲得によって
米東海岸などへの就航を目
指す」（アイソムCOO）
という。